

## 平成19年度 事業計画書

### 1 基本方針

富士宮市は、富士山をはじめ、朝霧高原、田貫湖、白糸の滝などの美しい自然と由緒ある浅間大社、富士五山などの神社仏閣、流鏝馬まつり、富士宮秋まつり等の伝統的な祭り、各種イベント、そして浅間大社の門前町として快適さが感じられるようになった街並等々、市域全体が観光地としての素材と魅力が整いつつある。

また、地域ブランドとして確立してきた「富士宮やきそば」をはじめ、富士山の恵みに育まれた食によるまちづくり「フードバレー構想」の推進によって地元食材を活かした新たな地域ブランドが生まれつつあることは、観光客を惹きつける富士宮の観光戦略に大きな役割を果たしている。

このような、富士宮の魅力と特色ある観光資源を最大限に活用し、文化、スポーツ、産業などあらゆる分野で、最近の観光ニーズの変化に対応した観光戦略を展開する。そして、富士宮市が策定した「富士宮市観光基本計画」に基づいて、富士宮の特色ある観光資源を持っている三つのエリア（富士山エリア、朝霧高原エリア、浅間大社エリア「まちなかエリア」）の地域性を重視した観光宣伝活動を実践するとともに、協会会員、市、県の関係機関との密接な連携を図りながら各種事業を実施する。

本年度は、特に市制施行65周年という節目の年を迎えるため、観光が富士宮のまちづくりを進める推進力の一つとしての役割を担えるよう、経済効果を高めるための観光振興策を推進するとともに、市が実施する産業フェア等の記念事業に積極的に参画する。

### 2 実施事業計画

定款に定める観光協会の目的である観光事業の振興、地域の活性化に貢献、地域文化の向上、地域産業の発展に寄与するための諸事業を実施する。

#### (1) 観光、物産の紹介、宣伝及び観光客誘致促進

(定款第4条第1号関係事業)

観光富士宮のPRをするため、次の事業を実施し、観光、物産の紹介、宣伝及び観光客の誘致に努める。

ア パブリシティを重視したマスメディアの活用など効果的な広報活動を行うとともに、新聞、テレビ、ラジオ、雑誌などの広報媒体によって幅広く情報を提供し、富士宮の観光宣伝と誘客拡大に努める。

イ 各種パンフレットを作成、配布することによって誘客拡大を図る。

- ・ 富士登山パンフレットの作成
- ・ 富士宮観光ガイドの増刷
- ・ ふじのみや観光マップの増刷
- ・ ウォーキングマップの増刷
- ・ 白糸の滝と周辺見所マップの増刷
- ・ その他

ウ 各種観光物産展の開催

日本観光協会及び静岡県観光協会などの観光関係団体が主催する観光展等（旅フェア、静岡空港開港に向けての観光プロモーション活動、技能五輪国際大会等）に参加するとともに、富士地域観光振興協議会、フードバレー推進協議会、富士山特産品振興会、駿州大宮逸品会等と連携した観光物産展を開催し、富士宮の魅力的な観光情報の発信を行う。

エ インターネット推進事業

協会ホームページによる最新情報を発信するとともに、協会会員のホームページとの連携等によりビジュアルで魅力的な観光情報の提供を行う。

## (2) 観光振興のための諸事業の実施及び関係団体との連携、協調

（定款第4条第2号関係事業）

地域の活性化のために実施する各種イベント事業の主催、協賛、後援を行うとともに、関係団体との連携、協調に努める。

ア 富士登山シーズンの7、8月に歓迎のための駅吊看板を富士駅、富士宮駅に設置するなど、登山客の誘致拡大に努める。

イ 流鏝馬まつり事業に協賛

ウ 富士宮秋まつり事業に協賛

エ 市制施行65周年事業に協賛

富士宮市が市制施行65周年の記念事業として実施する産業フェア等の諸事業に協賛参加し、観光PR活動を行う。

オ NHK大河ドラマ「風林火山」放映に伴う誘客宣伝活動

「風林火山」主役 山本勘助 生誕の地として、富士宮駅観光案内所内に「山本勘助ゆかりの地展示コーナー」を設置するなど、放映を記念しての誘客宣伝活動を実施する。

カ 富士山まつり事業

① 富士山お山開き事業

富士登山シーズンの幕開けを内外に知らせるとともに、富士登山者の安全を祈願するために各種に行事を実施する。

② 富士の巻狩りまつり事業（白糸の滝、狩宿下馬桜観光文化事業）

市の白糸の滝文化村構想の一環を担う事業として狩宿及び白糸の滝周辺を会場とする観光文化事業を実施する。

キ 表富士燈回廊事業

富士山のお山開きに合わせて、6月30日及び7月の毎土曜日（7月7日、14日、21日、28日）に浅間大社周辺（ふれあい広場等）に竹、和紙、蠟燭等使用して富士山・「火」をイメージする幻想的な灯りイベントを実施する。

ク 表富士自転車登山競走大会の実施事業

スポーツバイシクルの人気の高まる中で、日本を象徴する富士山表富士宮口に全国から、自転車競技の愛好者を集い富士山を生かしたイベントを実施する。

ケ たこたこあがれ in 富士山実施事業

富士山の西麓、朝霧高原で自然の恵みを受け凧揚げやスカイスports等の体験型のイベントを実施する。

コ 浅間大社初詣協賛事業

浅間大社初詣客歓迎のための無料駐車場を用意するなど、交通対策事業等を実施し、富士宮のまちなか観光の魅力をPRする。

サ B1グランプリ in 富士宮に協賛

食による地域活性化を目的に開催される第2回B級グルメの祭典「B-1グランプリ」に協賛、富士山の恵みから生まれる食による観光の魅力をPRする。

(3) 観光資源の保護及び開発、観光施設の整備、改善の促進

(定款第4条第3号関係事業)

現存する観光資源の保護及び開発のための観光施設の整備、改善等の事業を行う。

ア 狩宿下馬桜周辺環境整備

狩宿下馬桜は国内最古級の桜で、昭和27年に国の特別天然記念物に指定され、井出館の長屋門は平成7年に市の文化財に指定されており、源頼朝の伝承地として、桜の開花時期（4月中旬）には多くの方々が桜見物に見える。その桜の咲く時期に合わせて、周辺に菜の花を植栽するなどの環境整備事業を実施する。

イ 白糸の滝周辺環境整備

白糸の滝周辺は、音止の滝、曾我の隠れ岩、工藤祐経の墓、おびん水等の源頼朝の伝承が数多く残る国の名勝及び天然記念物に指定されている場所であるため、駐車場の運営管理事業の中で周辺の環境整備と保全に意を注いでいく。

ウ 田貫湖キャンプ場の自然環境の保全に努めるとともに、田貫湖の優れた観光資源を活かし、へら鮎大会等の誘客イベント事業を実施し、その魅力を効果的な方法で情報発信するなど入込客の誘致に努める。

(田貫湖キャンプ場運営委員会事業として実施)

(4) 観光事業に関する調査、研究、資料の収集及び情報の提供

(定款第4条第4号関連事業)

観光協会の今後の事業に反映させていくための事業として、先進地の調査研究、観光客に対するホスピタリティーの普及、研修等の事業及び協会の機関誌による協会員への情報提供を行う。

ア 観光ガイドボランティア支援事業

観光ガイドボランティアの観光振興に占める役割の増大、観光客との交流、地域文化の紹介等の富士宮の観光魅力を担う活動の重要性を踏まえ、観光ガイド育成のための研修会等を開催するとともに、活動のPR等を行う。

イ 視察研修事業

富士宮の観光魅力を向上させるために、静岡県観光協会等が実施する視察研修(プロモーション活動を含む)に参加するとともに、他の観光地等への視察研修を実施する。

ウ 協会誌「いずみ」の発刊

女性部による協会誌「いずみ」の発刊を広範な情報収集によって、内容の充実を図る。

(5) 観光案内所等観光施設の運営管理

(定款第4条第5号関連事業)

富士宮駅、新富士駅、富士山表富士宮口五合目の観光案内及び主要観光施設である白糸の滝駐車場の運営管理と観光案内等の事業を行う。

ア 富士宮駅観光案内所の観光案内業務

事務所を兼ねた富士宮駅前観光案内所には、年間約5,000人の来客者があり、旅行相談、やきそば店相談、イベント情報、交通アクセス等々の様々な市内観光

の相談に応じていることから、その重要性を認識し市内の各施設との密接な連携のもとに的確な観光情報の提供に努める。

イ 新富士駅観光案内所業務

富士市、富士宮市、芝川町（2市1町）の観光情報を提供する新富士駅観光案内所で、効果的な情報発信を行う。

ウ 富士山表富士宮口五合目観光案内所運営事業

富士登山シーズン（7月、8月）に開設、登山者の安全登山指導を行うとともに、富士宮市内への観光客誘致のための宣伝活動を行う。

エ 観光ガイドボランティアの会による観光案内

富士宮駅観光案内所による休日観光案内を引き続いて実施していただくとともに、白糸の滝での観光案内を実施、富士山西麓観光の水先案内人として役割を果たしていただく。また、富士宮市を訪れる旅行者との交流を通して観光富士宮の魅力をPRしていただく。

オ 白糸の滝駐車場運営管理事業

白糸の滝駐車場運営につきましては、その運営もほぼ順調に推移しておりますが、平成16年度市に建設していただいた白糸の滝観光案内所が、JR富士宮駅の協会事務所と12km以上離れていることなどから、十分その機能が発揮されていない。

このことから、連絡調整を蜜に、機動力のある北部地域の観光拠点とするため、自動車を購入し、サービス面等の向上に努めるとともに、富士山が世界文化遺産の候補地となったことに伴い、特に環境面での配慮が要求されていることから、駐車場を含めた周辺の環境整備に力を注ぎ、白糸の滝への観光客誘致に努める。

(6) その他本会の目的を達成するために必要な事業

(定款第4条第6号関連事業)

その他の事業として、夫婦都市との観光親善交流事業等を実施する。

ア 富士と琵琶湖を結ぶ会交流事業

富士宮市における「富士と琵琶湖を結ぶ会」で、第17回目となる近江八幡市を訪問、夫婦都市としての親善交流をより深めていきたいと考えている。

イ その他の観光事業

その他、富士宮市の観光振興策と連携し、「富士宮市観光基本計画」の事業推進に努める。